

目標達成計画

作成日: 平成 23年 4月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年1回消防署指導により法人全体の避難訓練と緊急時の連絡体制の徹底は行なっているが、施設内だけの災害訓練(水害 地震)は実施されておらず又意見交換(特に夜間)の機会がなかった	定期的に施設内での災害訓練を行い、訓練後にはカンファレンスにて意見交換すると同時に実際に災害発生時に活用できるよう、避難経路・連絡網等を職員が熟知する	3月23日に施設内にて水害訓練行いカンファレンスにて意見交換を行った。今後職員が災害への対応を熟知できるよう定期的に災害訓練行いカンファレンスにて意見交換行う	6ヶ月
2	35	運営推進会議にて地域住民との意見・情報交換は行っているが合同での避難訓練は行えていない	運営推進会議にて施設内での災害訓練実施状況を報告し、合同訓練に参加頂くよう声かけ行う	運営推進会議にて災害訓練参加をお願いする。会議に参加されている民生委員等にもご協力頂き地域住民の方にも参加頂けるよう声かけして頂く	6ヶ月
3	33	利用者の高齢化に伴い重度化や終末期に向け家族や協力医療機関との連携を図り、統一した方針を作っていく	家族に要治療状態や重度化によるターミナルについての方針を明確にし確認書を交わすと同時に、利用者や家族の希望に合わせた柔軟な対応は継続していきたい	協力医療機関との連携図り、重度やターミナルの基本方針の見直し行い確認書作成し統一した援助が行えるようにする	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。